

令和4年度 組織目標展開整理表（部の組織目標）

作成日		令和4年4月1日		職名	教育部長	氏名	可児泰則
番号	実施項目 （業務目標又は事務の内容）	計画・方針 等の分類	どの水準まで （達成水準又は遂行後の状態等）	どのような方法で （目標等を達成するための取組の内容等）	いつまで （期限）	共通/課名	
1	国分寺市教育ビジョンの着実な推進	個別計画	・計画に沿って主要施策をはじめ各事業が着実に進捗している。	・令和3年度の進捗状況の検証 ・最終年度の達成目標を念頭に置き、本年度やるべき事業の計画的実施	3月	共通	
2	新型コロナウイルス感染症対策の徹底	施政方針	・各学校や各施設において、感染状況に応じた適切な対応が行われている。 ・ワクチン接種に関して、部として最大限の協力、連携が行われている。	・学校、施設及び執務室における感染予防対策の徹底 ・感染者、濃厚接触者に関する迅速な情報共有と対応 ・施設再開に関する施設間の連携 ・ワクチン接種会場として、ひかりプラザ、学校体育館、公民館の提供	随時	共通	
3	情報共有と連携の強化	その他	・部内の全職員が市、教育委員会や部の方針について情報共有が図られ、方針に基づいた運営が行われている。	・定期的な部内・課内・係内会議等の実施 ・情報共有、課題に対する連携・協力 ・組織目標の進行管理	随時	共通	
4	職員の健康管理、ワークライフバランスの推進	その他	・個々の職員の健康管理及びワーク・ライフ・バランスが保たれ、チームワークの良い明るい職場となっている。	・職員の勤務状況の把握 ・特定の職員に過重な負担とならないよう組織内での事務配分 ・健康管理、ワークライフバランスを確保するための定時退庁日等の設定	随時	共通	
5	大規模工事等の円滑実施	施政方針	・6小、7小及び1中の大規模改修等工事等が予定通り安全に実施され完了している。	・早期着手と進行管理の徹底 ・緑と建築課との協議・連携 ・安全な工事実施に向けた学校及び事業者との情報共有・連携	3月	教育総務課	
6	35人学級を見据えた教育環境の整備	進行管理	・増設校舎の令和5年度中の使用開始に向け、工事に着手している。(7小) ・増設校舎の令和6年度使用開始、5年度及び6年度の工事に向け、設計が完了している。(3小、10小) ・プレハブ仮設校舎の令和5年度当初使用開始に向け、校舎の借上げが完了している。(10小)	・9月議会への工事契約議案の提案及びスケジュールに沿った工事の着手(7小) ・工事設計委託業務の実施と進捗確認及び学校関係者等への説明と意見聴取(3小・10小) ・仮設プレハブ校舎の借上契約の締結(10小)	3月	教育総務課	
7	学校水泳授業の外部施設の活用検討	その他	・令和3年度プロジェクトチーム最終報告の内容を踏まえ、3小を第1優先の対象校とし、令和5年度開始に向けて、準備が進められている。	・他市の先進事例の研究・検討 ・最終報告を踏まえた課題の整理 ・民間事業者からの情報収集 ・対象校の学校水泳指導の指導案、学校経営を踏まえた民間事業者及び学校との調整 ・対象校の保護者への説明 ・教育委員会及び市議会への説明	3月	教育総務課	
8	学校用務員アウトソーシングの検討	その他	・課内において検討が進められ、アウトソーシング実施計画案が策定されている。	・正規職員の退職年齢を踏まえたスケジュールの精査 ・行政改革推進担当との連携 ・職員組合との事前協議 ・実施可能事業者の調査	3月	教育総務課	

番号	実施項目 (業務目標又は事務の内容)	計画・方針 等の分類	どの水準まで (達成水準又は遂行後の状態等)	どのような方法で (目標等を達成するための取組の内容等)	いつまで (期限)	共通/課名
9	給食費(滞納分)徴収事務及び返還事務の改善	その他	・給食費徴収システムにより事務の効率化が図られている。 ・返還方法の見直しにより効率的な事務執行及び保護者への負担軽減が図られている。	・滞納者対応の年間スケジュールの整理と実施 ・対象者一覧の整理 ・納税課等各課と連携した債権管理方法の検討 ・関係例規の整備	3月	学務課
10	学習指導要領に基づく指導改善の徹底	その他	・小学校、中学校ともに、学習指導要領による授業が適正に実施され、あわせて適正な評価が行われている。	・教育課程の進捗管理 ・指導・評価に関する情報の収集と提供 ・学校訪問時の指導・助言の充実	3月	学校指導課
11	GIGAスクール構想に基づくICT教育の推進	施政方針	・全児童、生徒がタブレット端末を授業や家庭学習で使用することができている。	・ICTを活用した授業の実践と情報教育推進委員会での各校の実践共有 ・学校訪問時の指導・助言の充実 ・モバイルルーターの公民館内貸出による学習支援	3月	学校指導課 公民館課
12	第4次国分寺市特別支援教育基本計画(義務教育時)に基づく特別支援教育の推進	個別計画	・計画に示された特別支援教育の方向性に沿った取組が実施されている。	・特別支援教育の理解・啓発の推進 ・教育相談体制の充実 ・環境整備のための庁内検討準備委員会の設置	3月	学校指導課
13	教職員の働き方改革の一層の推進	その他	・国分寺市公立学校の管理運営に関する規則に示されている在校時間の上限をこえていない。	・学校事務の効率化の推進 ・会議の精選の促進 ・教員の意識改革の推進	3月	学校指導課
14	家庭・地域との連携の推進	個別計画	・中学校区を中心とした、地域に根差した小・中連携教育の取組が進んでいる。 ・地域に親しみ、地域に学び、地域を考え、地域に貢献する国分寺学の基となる学びが検討、試行されている。	・地域の特性をいかした小・中連携教育の推進 ・コミュニティ・スクール協議会、学校運営委員会の活性化 ・学校情報の発信の充実	3月	学校指導課
15	すべての人を大切にするまち宣言に基づく取組の推進といじめ・不登校対策の推進	個別計画	・宣言を踏まえ、児童・生徒がすべての人の尊厳を守る意識が醸成されている。 ・いじめ重大事態が発生していない。 ・不登校児童・生徒の自立への支援が行われている。	・宣言理解促進のための各学校への周知・啓発 ・いじめ防止基本方針に基づく対策の実施 ・相談体制、トライルーム等の充実	3月	学校指導課
16	教職員の服務事故防止	その他	・市内小中学校における服務事故が発生していない。	・信頼失墜の重大性と信頼回復の困難性に関する指導の徹底	3月	学校指導課
17	放課後子どもプラン運営のあり方検討	その他	・東西2か所のプラン室が機能している。 ・今後の運営方法が委託の方法も含め検討されている。	・保護者や地域の方が継続的に参画することを目指し各校実施委員会の事務軽減及び調整の実施 ・他市の委託状況視察などの情報収集と分析 ・子ども家庭部との事業の整理	3月	社会教育課

番号	実施項目 (業務目標又は事務の内容)	計画・方針 等の分類	どの水準まで (達成水準又は遂行後の状態等)	どのような方法で (目標等を達成するための取組の内容等)	いつまで (期限)	共通/課名
18	アフターコロナ時代に向けた社会教育, 公民館運営及び図書館運営の工夫改善	その他	・新型コロナウイルス対策が定着し, 公民館, 図書館において, 施設運営の工夫改善により事業が実施されている。 ・新たな社会教育組織の在り方が検討されている。	・公民館, 図書館それぞれの運営審議会答申及び社会教育委員会議の答申を踏まえた対応 ・子ども家庭部との事業の整理 ・公民館と図書館の一体化を含め, 「地域での学び」に視点をおいた組織の検討	3月	社会教育課 公民館課 図書館課
19	武蔵国分寺跡史跡指定100周年記念事業の推進	施政方針	・国史跡指定100周年事業が滞りなく実施され, 多くの市民が参加している。	・企画展等の立案, スケジュール管理 ・効果的な広報 ・学校, 市政戦略室, 人権平和課等との連携	3月	ふるさと文化財課 公民館課
20	史跡整備の推進	その他	・『史跡武蔵国分寺跡(僧寺地区)整備実施計画』に基づき, 武蔵国分寺跡の南側正面入口に当たる南門地区の整備に着手している。	・整備工事の実施 ・老木や危険木となる樹木の伐採	3月	ふるさと文化財課
21	出土品の搬送と保管	その他	・市内保管の出土品及び鳩山町内の施設に搬送された出土品が良好な状態で保管されている。 ・新たな保管場所の検討がされている。	・鳩山市への訪問実施と新たな保管場所の交渉 ・市内保管の出土品の整理	3月	ふるさと文化財課
22	障害者の生涯教育に関する実践的事業の推進	その他	・公民館において, 障害者の生涯教育に関する実践的事業が展開され, 対象者の意向が反映されている。	・障害者施策協議会の設置及び支援体制についての協議 ・前年度研究事業の効果的な実施	3月	公民館課
23	小中学生, 高校生, 大学生等幅広い世代による公民館の利用	その他	・より幅広い世代が公民館を利用することで, 実利用人数が増加している。	・気軽に立ち寄れる公民館に向けた講座の充実や設備環境の工夫 ・フリースペースを活用した小中学生, 高校生, 大学生への学習の場の提供	3月	公民館課
24	電子書籍導入	その他	・時間, 場所に関わらずいつでも読書をする機会が設けられ, 読書環境が整えられている。	・電子図書館のホームページの管理, 選定方法, 蔵書構成などの検討 ・各図書館及び学校図書館との情報共有 ・利用者のニーズに合った選定の実施	6月	図書館課
25	効率的, 効果的な図書館運営の検討	その他	・効率的, 効果的な図書館運営に向け, 正規職員, 会計年度任用職員(専門職)及び委託事業者の業務分担が明確化され, 適正な人員配置が検討されている。	・業務プロセス分析に基づく担い手最適化の再検証 ・委託業務内容の再精査 ・公民館との横断的業務の検討	3月	図書館課
26	都立多摩図書館との連携	施政方針	・都立図書館との定期的な打ち合わせがなされ, 連携の仕組みが確立されている。 ・具体的な取り組みが実施されている。	・定期的な連携会議の実施及び情報共有 ・既存連携事業の充実 ・連携事業の拡充に向けた検討及び実施	3月	図書館課